

- ※1 「申込日」：申込者が施設へ提出した日(郵送により提出した場合は投函日)
- ※2 「受付日」：特別養護老人ホームが受け付けた日
- ※3 「申込者」：本人又は本人を代理する家族等になります。  
本人等の記入が困難な場合には、ケアマネジャー等が代筆することも可能です。  
(ケアマネジャー等が代筆される場合は、代筆者の名前を右肩に併記してください。)
- ※4 「要介護度」「要介護認定期間」：被保険者証に記載されている内容を記入してください。  
区分変更、更新申請中の場合は現在の認定結果を記入してください。結果がわかり次第施設にご連絡ください。
- ※5 「現況」：該当するもの、いずれか1つに“✓”を記入してください。  
施設や病院に入所(院)されている方は、施設や病院の名称、所在地、電話番号、入所又は入院の時期を記入してください。  
認知症高齢者グループホームに入居されている方や、有料老人ホーム、経費老人ホーム等で特定入所者生活介護を受けている方もこの欄に記載してください。
- ※6 「入所申込理由」：該当するものすべてに“✓”を記入してください。
- ※7 「本人の入所意向」 該当するものいずれか1つに“✓”を記入してください。
- ※8 「在宅介護継続期間」：在宅サービスの利用の有無にかかわらず、在宅で介護された期間を記入してください。  
現在、他の介護保険施設や病院に入所(院)中の方は空欄で結構です。
- ※9 「居宅サービスの利用の有無」 該当するものいずれか1つに“✓”記入してください。  
現在、他の介護保険施設や病院に入所(院)中の方は空欄で結構です。  
“有”に記入された場合は、「申込日前月に利用中のサービス」の欄に記入してください。
- ※10 「申込日前月の利用中のサービス」 該当するすべてについて、前月1ヶ月間に利用した回数を記入してください。  
「福祉用具貸与」については、品目数を記入してください。  
「短期入所生活介護」「短期入所療養介護」については、利用日数の合計を記入してください。
- ※11 「入所希望時期」：参考までに該当するものいずれか1つに“✓”を記入してください。  
“1年以上”の場合は、何年以内か数字を記入してください。
- ※12 「居宅介護支援事業者名」：直近3ヶ月で利用した居宅介護支援事業者の名称、電話番号、担当ケアマネジャーの氏名を記入してください。  
また、居宅介護支援事業者を利用されておられず、担当のケアマネジャーや、その役割を果たされる方(入院されておられる場合、入院先の医療ソーシャルワーカーの方等)がおられない場合は空欄で結構です。

- ※13 「医療の状況」：該当するものに“✓”を記入してください。(複数でも結構です)  
“その他”に記入した場合は、その内容を( )内に可能な限り具体的に記入してください。  
“現在治療中の病院”は主な傷病を記入してください。
- ※14 「他施設への申込状況」：該当するものいずれか1つに“✓”を記入してください。  
“他の施設にも申し込んでいる”場合は、既に申し込んでいる施設、また、今後申し込む予定の施設名を記入してください。  
“特養待機期間(他施設も含む)”については、最初に申し込んだ時点からの期間を記入してください。  
申し込んでおられる病院が介護保険の指定介護療養型施設として指定されているかどうかわからない場合は、「病院」として記入してください。
- ※15 「家族構成」：主たる介護者の家族構成を記入してください。
- ※16 「主たる介護者」：主に介護を行なっている方について記入してください。  
他の介護保険施設や病院等に3ヵ月以上入所(院)中など、主たる介護者が特定できない場合は、介護者の欄は空欄で結構です。ただし、3ヵ月以内の入所(院)の場合で、自宅で主たる介護者が特定できる場合は介護者を記入してください。なお、養護老人ホームや経費老人ホームに入所されている方は空欄で結構です。
- ※17 「本人との関係」：主たる介護者が申込者と異なる場合は、主たる介護者から見た関係を記載してください。
- ※18 「意見等」：在宅生活が継続することが、困難な事情等を具体的に記載してください。
- ※19 「同居以外の親族や援護者等の有無」：該当するもの、いずれか1つに“✓”を記入してください。
- ※20 「同意欄」：本年度の運営につきまして、特別養護老人ホームへの入所の必要性が高い方々の優先的な入所を円滑に進めることを目的として、皆さまの申し込み内容に基づき行政機関が必要に応じて連携して適切な対応をすることとしております。  
どうか本制度にご理解をいただき、同意欄に記載している申込者の被保険者番号、氏名、生年月日、住所(居所)、入所希望時期を、大阪市に報告することについてご同意をいただきますようお願いいたします。なお、この申込書に記載されている情報につきましては、個人情報情報の取扱に関する法令、大阪府や大阪市が定めた条例等に基づき、申込者個人のプライバシーに関する情報として厳正に管理されますことを申し添えます。  
なお、大阪市から申し込まれている施設に情報提供する内容は、同意欄に記載しているこの申込書に記載した内容のうち、住所、要介護度、介護保険被保険者資格に変更があった場合と、他の特別養護老人ホームに入所された場合に、参考として情報提供するものです。これらの情報は変更があれば申し込みされた方から施設のほうにお知らせいただきたい内容ですが、かならずしもお知らせいただけていないのが現状です。各施設におきましては、これらの情報を基に申込者の意思等の再確認をさせていただくこととなりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ※1 「入所申込者(本人)氏名」：指定介護老人福祉施設【特別養護老人ホーム】入所申込書兼台帳の本人の状況に記入されている氏名を記入してください。  
「被保険者証番号」「保険者」：介護保険被保険者証等の内容を記入してください。
- ※2 「担当ケアマネジャー」：居宅介護支援事業者等のケアマネジャーの氏名を記入してください。介護保険施設や病院等に入所・入院中の場合は、介護老人保健施設等のケアマネジャーのほか相談員、医療ソーシャルワーカー等、本人の状況をよくご存知の方が記入してください。  
「職種」：ケアマネジャー、相談員、看護師長、医療ソーシャルワーカー、精神医学ソーシャルワーカー等
- ※3 「要介護度」：原則として介護保険被保険者証に基づき記入してください。  
「世帯の状況」：同居の介護者の有無により、「単身世帯」か「高齢者のみ世帯で介護者が要支援以上の世帯」か「その他の世帯」を選択してください。この場合において、障害者が介護者などの理由で実質的に介護ができていない事例については、「介護者の状況」や【特記事項】の欄にその内容を記入してください。  
「在宅サービスの利用率」：直近3ヶ月の平均利用率により記入してください。  
「点数」：入所選考指針の基本的評価基準(別表を参照してください。)の点数を記入してください。  
他の介護保険施設や病院等に入所(入院)中の方は、『口入所・入院中』の項目に“✓”を記入してください。  
なお、当該施設から退所(退院)を求められ、かつ、在宅復帰が極度に困難な方については、入所選考指針の基本的評価基準(別表)の点数(25点)を適用してください。ただし、入所・入院直前の在宅サービスの利用率が60%以上の場合には、その率に該当するものを記入してください。  
「地域性」：『大阪市内』『隣接市町村』のいずれかに該当する場合は、記入してください。  
点数欄には、入所選考指針の(別表)基本的評価基準の点数を記入してください。  
隣接市町村：豊中市・吹田市・摂津市・守口市・門真市・大東市・東大阪市・八尾市・松原市・堺市・尼崎市
- ※4 「意見欄」：該当するものを、いずれか1つに“✓”を記入してください。  
該当する選択肢がない場合はその他に“✓”を記入し、( )内にその具体的内容を記入してください。  
原則として要介護認定調査票の内容を記入してください。要介護認定調査票が貼付されていない場合は、申込者の状態に基づき、ケアマネジャーが可能な範囲で記入してください。  
【参考項目】：各項目ごとに該当するものいずれか1つに“✓”を記入してください。  
【特記事項】：入所選考指針の基本的評価基準(別表を参照してください。)では反映されない事項で、特に配慮しなければならない個別の事情等について、具体的に記入してください。